

Mémoires 2019

ヴィクトリアマイル

第14回ヴィクトリアマイル「GI」優勝馬ノームコア



芦毛のニューヒロインが躍動

▲豪州の若き名手ダミアン・レーン騎手がGI初制覇のノームコア。



阪神ジュベナイルフィリーズに優勝してJRA賞最優秀2歳牝馬となり、クラシックでも善戦したラッキーライラック。NHKマイルカップを制し、牡馬相手の安田記念でも2着に入った快速馬、アエロリット。東京新聞杯でインディチャンプの2着に健闘し、一気に評価

を高めたレッドオルガが人気を集めた。その他にも、関屋記念を勝っているプリモシーンや、GI馬のソウルスターリング、レッツゴードンキなど、多士済々の顔ぶれが揃った一戦で、頂点に立ったのは単勝5番人気のノームコアだった。

ゲートが開くと、1番枠のアマルフィコーストが飛び出すのが、逃げが持ち味のアエロリットが交わって先頭に立つ。ラッキーライラックはクロコスミアと並んで第2集団の前方、ノームコアはそれを見るような形で中団、プリモシーンは馬群の後方にそれぞれポジションを取った。後続を引き離して飛ばすアエロリットが刻んだ1000m56秒1という通過ラップは、レース史上2番目の速さ。そのフットワークはなおも軽快で、2番手以下に3馬身ほどの差を付け直線に入る。

後続が一気に襲い掛かったのは残り200mを切ってからのこと。ラッキーライラックが最初に仕掛け、それをめがけてノームコア、プリモシーンと内からクロコスミアも伸びてくる。4頭の火花散る追い比べから、力強い脚どりで抜け出したノームコアが、プリモシーン以下をわずかに抑え切り、GI初制覇のゴールを駆け抜けた。走破タイムの1分30秒5は驚異的なJRAレコードだった。

短期免許で来日すると勝ち星を量産し、春シーズンに一大旋風を巻き起こしたオーストラリアのダミアン・レーン騎手は、「速い流れが彼女にあっていし、最後までいい脚を使ってくれました」と、自らにもJRA・GI初勝利をプレゼントしてくれたパートナーを称えた。

体質の弱さから3歳牝馬三冠レースへの出走はかなわなかったノームコア。しかし無理せず成長を促されてきたことで、4歳の春、念願のビッグタイトルを手繰り寄せることに成功したのだった。



▲2番人気のアエロリット(帽色・緑・右)が速いペースで飛ばし、直線へ。

第14回ヴィクトリアマイル「GI」

5/12 東京競馬場 1600m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	ノームコア	牝	4	55	D.レーン	萩原 清	R 1:30.5	⑤	[7][7]
2	プリモシーン	牝	4	55	福永 祐一	木村 哲也	クビ	④	[10][10]
3	クロコスミア	牝	6	55	戸崎 圭太	西浦 勝一	1/2	①	[5][5]
4	ラッキーライラック	牝	4	55	石橋 脩	松永 幹夫	ハナ	①	[5][5]
5	アエロリット	牝	5	55	横山 典弘	菊沢 隆徳	1 1/2	②	[1][1]
6	ミエノサクシード	牝	6	55	川島 信二	高橋 亮	1 1/4	⑭	[15][15]
7	サウンドキアラ	牝	4	55	田辺 裕信	安達 昭夫	3/4	⑭	[13][12]
8	ミッキーチャーム	牝	4	55	川田 将雅	中内田充正	クビ	⑥	[2][2]
9	ソウルスターリング	牝	5	55	武 豊	藤沢 和雄	ハナ	⑧	[4][4]
10	レッツゴードンキ	牝	7	55	岩田 康誠	梅田 智之	ハナ	⑬	[16][16]
11	レッドオルガ	牝	5	55	北村 友一	藤原 英昭	1 1/4	③	[7][7]
12	デンコウアンジュ	牝	6	55	柴田 善臣	荒川 義之	クビ	⑩	[13][12]
13	サトノワルキューレ	牝	4	55	内田 博幸	角居 勝彦	1 3/4	⑭	[16][15]
14	アマルフィコースト	牝	4	55	坂井 瑠星	牧田 和弥	1 3/4	⑫	[2][2]
15	フロントアキーン	牝	6	55	三浦 皇成	国枝 栄	1	⑨	[10][10]
16	ワントップ	牝	6	55	中谷 雄太	藤岡 健一	クビ	⑯	[18][18]
17	メイショウオワラ	牝	5	55	秋山真一郎	岡田 稲男	1	⑯	[12][12]
18	カンタービレ	牝	4	55	M.テム一口	角居 勝彦	1/2	⑦	[7][7]

単勝 ④940円 複勝 ④350円 ⑨250円 ③670円 枠連(2-5) 2,900円
馬連 ④-⑨3,700円 馬単 ④-⑨7,670円 ワイド ④-⑨1,410円 ③-④4,040円 ③-⑨3,150円
3連複 ③-④-⑨35,490円 3連単 ④-⑨-③175,040円

ハロンタイム 12.3-10.6-10.8-11.1-11.3-11.2-11.5-11.7
通過タイム 600m33.7-800m44.8-1000m56.1-1200m1:07.3-1400m1:18.8

優勝馬 **ノームコア**
2015.2.25生 父ハービンジャー 母クロノロジスト 母の父クロフネ
安平・ノーザンファーム生産 馬主:池谷誠一氏